

令和6年度 事業報告 ー協会全体ー

概 況

令和6年度は、令和3年度から3年続いた法改正（制度改正）に伴う当協会の主要事業である技能講習を中心とした特別教育、安全衛生教育、各種研修会等の受講者の増加傾向がいったん落ち着きを見せ、結果として当期経常増減額はほぼ前年並みとなりました。

今後とも労働人口の減少や事業規模の縮小、民間教習機関の進出などと併せて当協会を取り巻く事業環境は厳しい状況が続くものと思われますが、近年頻繁に行われている化学物質関係の法改正に伴い受講者の増加が予想される関係技能講習等の的確な運営等効果的な事業展開と業務効率化に努めてまいります。

主要事業の実施概要は次のとおりです。各事業の詳細については、次ページ以下に掲載しています。

（1）各種技能講習及び特別教育等の実施状況

登録教習機関としての技能講習については、10 種目で延べ 80 回、受講者数は 3,359 名、そのうち受講修了者は 3,259 名となっています。受講者数は前年度と比較して 277 人、率にして 7.6%の減少となりました。また、特別教育は、11 種目で延べ 72 回、受講者数は 1,692 名（対前年比 712 人減）、安全衛生教育は 63 回で 1,669 名（対前年 290 人増）、各種研修会は 17 回で 464 名（対前年比 40 人減）、説明会等は 34 回で 1,231 名（対前年比 60 人増）となっています。

（2）長崎県産業安全衛生大会について

本年度は4年目となるオンラインによる開催となりました。配信期間は10月31日から11月30日までで、内容はリアル開催と同様、協会長表彰式、長崎労働局労働基準部健康安全課長による安全衛生講話、安全衛生合同部会により採択された大会宣言の朗読等となっています。

（3）長崎県労働災害防止団体等連絡協議会の開催

今年度は長崎労働局との意見交換、7団体間での情報交換、技能講習等の年間計画表の作成等を内容として6月および3月の2回開催しました。

会員の状況

区 分	入 会	退 会	令和6年度末	増 減
会 員 数	24	48	2,127	▲ 24

総 会 等

総 会 等	回数	本 部・支 部	開 催 日
通 常 総 会	1	本 部	6 月10日(書面決議)
	8	長 崎 支 部	5 月13日
		佐 世 保 支 部	5 月 9 日
		諫早大村支部	5 月 9 日
		北 松 支 部	5 月 9 日
		島 原 支 部	5 月13日
		対 馬 支 部	5 月 9 日
		五 島 支 部	5 月 9 日
		壱 岐 支 部	5 月10日
理 事 会 (役 員 会)	2	本 部	5 月21日(オンライン開催併用)・ 3 月18日(オンライン開催)
	19	長 崎 支 部	4 月25日・ 2 月25日
		佐 世 保 支 部	4 月23日・ 2 月26日
		諫早大村支部	4 月18日・ 2 月20日
		北 松 支 部	4 月24日・ 8 月 6 日・ 2 月14日
		島 原 支 部	4 月22日・ 2 月20日
		対 馬 支 部	4 月16日・ 8 月 6 日・ 11月27日・ 2 月18日
		五 島 支 部	4 月16日・ 2 月20日
		壱 岐 支 部	4 月18日・ 2 月20日
部 会	2	本 部	9 月30日(書面決議) 2 月20日～3月31日(オンライン開催 You Tube)
	7	長 崎 支 部	4 月25日・ 8 月30日
		佐 世 保 支 部	8 月 9 日
		諫早大村支部	4 月11日・ 7 月17日
		島 原 支 部	6 月 5 日・ 8 月30日(書面決議)
労働災害防止団体等連絡協議会	2	本 部	6 月24日・ 3 月19日
企 画・編 集 会 議	1	本 部・支 部	3 月26日(リモート会議)

事業関係

技 能 講 習		回数	受講者数	修了者数	前期末比較増減	
					回数	受講者数
本 部	足場の組立て等作業主任者	1	50	49	0	▲ 48
	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	8	642	621	1	53
	石綿作業主任者	7	288	286	1	▲ 211
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	4	387	380	▲ 1	▲ 77
	有機溶剤作業主任者	6	498	488	▲ 1	▲ 31
	プレス機械作業主任者	1	20	20	0	▲ 20
	金属アーク溶接等作業主任者限定	4	89	84	—	—
	ガス溶接(長崎刑務所)	1	6	6	0	3
支 部	玉掛け	27	808	773	▲ 3	▲ 84
	ガス溶接	8	241	230	▲ 1	28
	フォークリフト運転	13	330	322	2	110
合 計		80	3,359	3,259	▲ 2	▲ 277

区 分				回数	受講者数 参加者数	前期末比較増減	
						回数	受講者数 参加者数
研 修 会 等	本 部	9 回 (352名)	安 全 管 理 者 選 任 時 研 修	2	100	0	27
			ゼロ災運動KYTトレーナー研修会 (共催 中災防)	2	29	1	8
			一般建築物石綿含有建材調査者講習	4	98	▲ 3	▲ 84
			化学物質管理者(取扱い事業場向け)講習	1	125	0	28
	支 部	8 回 (112名)	K Y T (危 険 予 知 訓 練) 研 修 会	7	87	0	▲ 27
			リ ス ク ア セ ス メ ン ト 研 修 会	1	25	0	8
特 別 教 育	本 部	3 回 (18名)	ア ー ク 溶 接 (長崎刑務所)	1	6	0	0
			粉 じ ん 作 業 (長崎刑務所)	1	6	0	0
			自由研削といし取替等業務 (長崎刑務所)	1	6	0	2
	支 部	72 回 (1,692名)	ア ー ク 溶 接	7	155	▲ 4	▲ 92
			自由研削といし取替等業務	8	206	1	▲ 7
			低 圧 電 気	5	133	1	17
			巻 上 げ 機 運 転	6	96	3	32
			ク レ ー ン の 運 転 業 務	6	179	▲ 1	▲ 9
			粉 じ ん 作 業	6	119	▲ 2	▲ 33
			足 場 の 組 立 て 等 作 業	6	69	2	▲ 23
			フルハーネス型墜落制止用器具	15	453	▲ 2	▲ 43
			テールゲートリフター操作業務	9	217	▲ 15	▲ 528
			小型車両系建設機械運転	2	44	1	11
			高 所 作 業 車 運 転	2	21	—	—
安 全 衛 生 教 育	支 部	63 回 (1,669名)	職長教育・安全衛生責任者教育	31	884	5	117
			安 全 衛 生 推 進 者	7	159	0	▲ 13
			新 入 者 等	1	38	0	▲ 7
			職長教育・安全衛生責任者能力向上教育	4	80	▲ 1	▲ 32
			刈 払 機 安 全 衛 生 教 育	14	265	8	85
			保 護 具 着 用 管 理 責 任 者 教 育	6	243	4	140

受 験 準 備 講 習 会			回 数	受講者数	前期末比較増減	
					回数	受講者数
本 部	第 一 種 衛 生 管 理 者		1	91	0	▲ 26

区 分				回数	参加者数	前期末比較増減	
						回数	参加者数
セミナー	本部		労 務 管 理 セ ミ ナ ー (労 務・賃 金・労 災 合 同 部 会 と 併 催)	2月20日～3月31日 (オンライン開催 YouTube)			
説明 会 等	支 部	34回 (1,231名)	安 全 週 間 説 明 会	9	401	0	32
			労 働 衛 生 週 間 説 明 会	9	364	1	51
			労 災・労 務・賃 金 説 明 会	2	49	0	2
			労 災・労 務・賃 金 講 習 会	6	255	▲ 1	▲ 48
			安 全 パ ト ロ ー ル	1	13	—	—
			安 全 祈 願 祭	7	149	0	10
その他の 行事	本部		長 崎 県 産 業 安 全 衛 生 大 会	オンライン開催 (表彰式は長崎労働局で開催)			
	支部	2回 (265名)	ソ フ ト ボ ー ル 大 会 (ソフトボール大会監督会議含む)	2	265	0	▲ 3

長 崎 地 区 出 張 特 別 免 許 試 験		回数	受験者数	合格者数	前期末比較増減	
					回数	受験者数
本 部	第一種衛生管理者	1	211	83	0	▲ 18
	第二種衛生管理者	1	84	40	0	▲ 27
	潜水士	1	31	23	0	▲ 10
	ガス溶接作業主任者	1	8	7	0	▲ 6
合 計		4	334	153	0	▲ 61

広 報	協 会 報 (定 期)		発 行 号 数	5月 7月 9月
			376号～381号	11月 1月 3月
	出 張 試 験 案 内		2,200 部	3 月
	各 種 免 許 試 験 案 内		1,000 部	随 時